

## 2012 年度海外研修概要

### 行程

- 日程 2012年9月3日(月)～13日(木)
- 訪問先 スウェーデン(ストックホルム)  
フランス(ストラスブール、アルザス)  
ドイツ(フライブルク)



以下、各都市の報告は研修参加学生によるものです。

### ストックホルム

- 主な訪問先: 高齢者施設・プレスクール(就学前教育)・ハンマルビー地区

ストックホルムでは、高齢者、児童福祉の分野の様々な施設やハンマルビー地区を視察しました。各施設では事前学習に基づいて視察を行い、疑問を解決するとともに新たな問題意識をもつ、非常に充実した研修となりました。また、旧市街地ガムラストンの観光や、現地の学生との交流の場も設けられました。現地の学生との交流では、一緒に音楽療法の講義を受け、交歓会を行い楽しい時間を過ごしました。



### ストラスブール

- 主な訪問先: ストラスブール市役所・トラムの乗車・若年者向け宿泊施設

ストラスブールでは、主に都市政策、交通政策についての研修を行いました。路面電車であるトラムの見学では実際に乗車をし、駅の見学などを行いました。自由時間には、それぞれがトラムやレンタサイクルを使い自由に移動する姿も多く見られ貴重な体験となりました。



## アルザス

- 主な訪問先: ワイナリー・アルザスの街並み  
農村地域であるアルザスでは、主にワイナリーの視察をしました。実際に、つくられているワインの試飲をすることも出来ました。また農村地域特有の美しい景観を堪能し、地域づくりにおいて、景観の保護の大切さを実感しました。



## フライブルク

- 主な訪問先: ヴォーバン地区  
フライブルクの先進的な都市政策に加え、ヴォーバンの住宅政策を中心にまちづくりの分野について学びました。現地では在独の村上敦氏による講義をうけ、現地で人気の高いヴォーバン地区の住宅に実際に訪れ見学を行いました。自由時間にはビールやソーセージに舌鼓。



## 研修風景



現地大学生と共に「音楽療法」のレクチャーを受ける



ストラズブール市役所で政策関連のレクチャーを受ける



ワイナリーでの視察の様子



村上敦氏によるレクチャーを受ける